1）学　芸　員　課　程

人材養成像：教科に関する幅広い専門的知識・技能を有するとともに、学校現場で必要とされる授業実践力と生徒指導力を高め、中学校、高等学校の芸術教育をリードすることができる人材を養成する。

A. 知識・理解：学校教育に関わる基礎的な知識や考え方を身につけている
① 博物館に関する基礎的知識を身につける。
② 博物館の歴史と動向、学芸員の役割についての理解を深める。
③ 博物館とは何かという問いを理解するための専門的な能力を養う。

B. 関心・意欲・態度：自分が目指す教員像をイメージし，よりよい教員になるために学び続けることができる。
① 博物館における生涯学習および社会教育の意義を理解する。
② 博物館における生涯学習・社会教育を通じた文化芸術の発展のための基礎的能力を養う。
③ 博物館における生涯学習・社会教育の指導者としての役割を理解する。

C. 思考・判断：教員業務に必要な思考力・判断力を身につけている。
① 博物館における資料の概念（意義・種類・資料化の過程）を理解する。
② 博物館におけるコレクション管理の考え方を習得する。
③ 新たな情報メディアの対応とデジタル・アーカイブの構築に関する基礎的能力を養う。

D. 技能・表現：授業を行うために必要な力を身につけている。
① 博物館における情報の意義とその活用方法について理解する。
② 博物館におけるICTを活用した地域や学校教育との連携について理解する。
③ 博物館資料のドキュメンテーションとデータベース化についての基礎的能力を養う。

E. コミュニケーション：学校現場で生徒や他の教職員などと良好な人間関係をつくることができる。
① 見学実習を通して多様な館種の実態を理解する。
② 実務実習において資料の取り扱いや展示業務について理解する。
③ 実務体験を通して博物館の持続的かつ発展的な経営に係る視点を習得する。

学芸員課程の履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分		学則番号	枝番	授業科目	クラス	学年	単位	A①	A②	A③	B①	B②	B③	C①	C②	C③	D①	D②	D③	E①	E②	E③
免許／資格科目	学芸員	742		生涯学習概論		1	2				○	○	○									
		743		博物館概論		1	2	○	○	○												
		744		博物館経営論		2	2	○														
		745		博物館資料論		2	2	○						○	○	○						
		746		博物館資料保存論		2	2	○							○	○						
		747		博物館展示論		2	2	○	○							○						
		748		博物館教育論		3	2	○			○	○	○									
		749		博物館情報・メディア論		3	2	○									○	○	○			
		750		博物館実習Ⅰ		3	2							○	○	○				○	○	○
		751		博物館実習Ⅱ		4	1							○	○	○				○	○	○

※ 任意科目の各授業科目で育成する資質・能力は、専門科目及び全学総合共通科目において示している。